

谷川和親氏受賞祝賀会

寺島 初巳

常滑市の写真スタヂオ和光経営者谷川さんの厚生大臣表彰受賞祝賀会が、去る十二月二日中部国際空港（セントレア）において盛大に行われ、私も常滑高校（五十三年前）に教師をしていた関係から、招待されて参加することが出来た。

今回の表彰は、「現代の名工」として県内十四名が選ばれたもので、写真家としては谷川さん一人ということであった。

谷川さんは、中部国際空港建設当時からの写真を撮り続け、A4横版『セントレア―常滑から世界の空へ―』（平成十七年）

を出版されており、更に常滑の急須造りの名人、人間国宝三代目常山の写真を四十年間撮り続けて、『常山の里』（A横版）も出版されている。また、写真の名古屋高等技術専門学校副校長も勤められていた。その他中日社写協に所属され、各地の写真コンクール等にも入賞、すでに文部大臣賞も受けておられる。

昭和二十九年常滑高校在学当時、中日新聞社主催による県内高校写真コンクールがあるから、応募してみたいと同校には写真部がなかったので、一番若い私が相談を受けた。私は写真には素人だったので、「常滑高校の窯業科の制作過程を考えてみたら・・・」とだけ応えておいた。その後、本人は色々と苦労されたと思うが、その時出品された写真が、「第一回愛知県高等学校写真コンクール」（中日新聞社）に優勝という、榮譽を受ける結果となり、谷川さんの写真人生が始まったと思います。



第1回愛知県立高等学校写真コンクール優勝記念
1954年10月21日 名古屋市公会堂
大澤 隆夫（左） 谷川和親（中） 寺島初巳（右）

（第一回県立高校写真コンクール優勝）



（祝賀会風景）



（祝賀会当日谷川夫妻を囲んで）